

知っておこう！ 失敗しないための高齢者施設の選び方



株式会社笑満花

まずは、どんな施設があるかを知っておきましょう。

【幅広い受け入れが出来る施設】

- ◆ **有料老人ホーム** (17300ヶ所)
(介護付き、住宅型、健康型)
- ◆ **サービス付き高齢者向け住宅** (8000ヶ所)
(高齢者住宅) (シニア向け住宅)

【その他】

- ◆ **特別養護老人ホーム** (8550ヶ所)
- ◆ **介護老人保健施設** (4250ヶ所)
- ◆ **グループホーム** (14000ヶ所)
- ◆ **ケアハウス** (2100ヶ所)
- ◆ **介護医療院** (800ヶ所)

2022年調べ



各施設の特徴を知っておきましょう。

◆特別養護老人ホーム

- ①公的な介護施設
- ②要介護3以上の方
- ③在宅での生活が困難になった高齢者
- ④民間運営の有料老人ホーム等に比べ低料金
- ⑤看取りも可能

◆介護老人保健施設

- ①公的な介護施設
- ②要介護1以上の方
- ③在宅復帰をする為の短期～中期利用
- ④医療ケアやリハビリが充実
※医師及び看護師が常駐

数が多い代表的な施設の特徴

◆グループホーム

民間で運営される老人ホームの一種で、認知症の方のケアや自立を支援する施設

◆ケアハウス

- ①家庭での生活が困難な高齢者が低料金で食事や洗濯等の介護サービスを受けられる施設
- ②自立型（60歳以上）と介護型（65歳・要介護1以上）

◆介護医療院

医療と介護の両方を提供

生活の場として食事・掃除・洗濯などの日常支援あり

数が多い代表的な施設の特徴

◆介護付き有料老人ホーム

自立～介護度の高い方まで幅広く受け入れが可能な施設
生活に必要な設備やサービスが揃っており、24時間対応が可能な施設

◆サービス付き高齢者向け住宅

自立者や介護度の低い方向きで、自由度が高く、最低限の見守り（安否確認）や生活相談サービスが受けられる施設

代表的な施設を選ぶ時のポイント

- ◆周辺環境
⇒交通の便、自然、散策、買い物、習い事
- ◆レクリエーション・イベントの多様さ
⇒ゲーム、趣味、サークル、催し物、行事
- ◆施設の大きさ
⇒ロビー、ラウンジ、食堂、大浴場
- ◆食事への配慮
⇒メニューの豊富さ、カロリー・栄養バランス、イベント食
- ◆入居者の人数
⇒アットホーム（少）、気兼ねのない（多）
- ◆部屋の大きさ
⇒個室～二人部屋 13～60㎡
- ◆スタッフの人数
⇒常勤換算人員基準 3：1 ～ 1.5：1
- ◆安心感
⇒24時間看護し常駐、機能訓練士（PT、OT、ST）の配置

標準的な施設の一日の流れ（午前編）の比較

午前中（9時～12時）の活動（一例）

介護付き有料老人ホーム

【認知予防】

- ✓脳トレ
- ✓健康セミナー
- ✓スマホ教室
- ✓創作活動

【身体能力の維持】

- ✓リハビリ
- ✓各種体操
- ✓音楽活動

サービス付き高齢者向け住宅

【施設内】

- ✓特になし

【施設外】

- ✓デイサービス
- ✓老人会
- ✓地区センター
- ✓ワークショップ
- ✓フィットネス

標準的な施設の一日の流れ（午後編）の比較

午後（13時～17時）の活動（一例）

介護付き有料老人ホーム

【生活相談・医療相談】

- ✓傾聴（お悩み相談）
- ✓定期健康診断（年回数）
- ✓病院紹介
（協力医療機関の提携数）

【生活支援】

- ✓訪問販売（毎週来る？）
- ✓サークル活動（種類は？）
- ✓行事・イベント（毎月？）
- ✓外出（近くの駅までは？）

サービス付き高齢者向け住宅

【施設内】

- ✓カラオケルーム
- ✓シアタールーム
- ✓プール

【施設外】

- ✓スーパー
- ✓ホームセンター
- ✓ドラッグストア

食事への配慮 : カロリー計算 栄養バランス 献立の多彩さ

★日々の食卓（例）★



★お正月の食卓（例）★



★イベントの食卓（例）★

イベント開催や日常のレクリエーションの豊富さ



機能訓練士の配置人数



- 第一条 口の中を不潔にしないこと。
- 第二条 騒がしい雰囲気の中で食事をしない。
- 第三条 無理な姿勢で食事をしない。
- 第四条 量やペースを考えずに介助をしない。
- 第五条 コミュニケーションを丁寧にとる。

嚥下に不利な姿勢



上記のような状態での食事は、
気道確保の状態となり誤嚥しやすい

協力医療機関名と診療科目を確認

【主な診療科目】

内科	呼吸器科
循環器科	循環器内科
皮膚科	脳神経外科
整形外科	泌尿器科
腎臓内科	耳鼻咽喉科
心療内科	歯科 ⇒ 訪問診療の有無

【救急救命センター】

救急救命の救急車を受け入れる病院との連携を確認

※重要事項説明書に記載あり

見守りシステムや服薬の仕組み



その他の確認事項

◆ 看護師の勤務時間など



契約関連の簡易比較表

	介護付き有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅
入居条件	65歳以上 自立 要支援1～要介護5	60歳以上 自立 軽度の介助（要支援程度）
入居一時金	0円～数千万円	敷金2～6か月程度
月額費用	15万～50万円 ※施設により異なる。 ※利用年数で金額が変わる施設がある。	15万～50万円 ※施設により異なる。
契約方式	利用権方式	賃貸借契約
施設内 住み替え 可否	可能 住み替え時に費用が発生する施設あり	不可 重度の介護になった場合 住み替え要請の可能性あり

施設を紹介する会社を活用するメリット

メリット1 施設の情報集め

施設には、いろいろな種類があります。選択するうえで適確な内容を把握して施設を絞り込みます。食事内容やサービス、そのほかの条件によって施設ごとの特色は様々です。

メリット2 プロへの相談

たくさんある施設を細かく把握するのは大変だと思います。どこにすればいいか迷っている場合や、違いが分からなくなったら、各施設の情報など何でも聞くことができます。

メリット3 施設見学

施設選定が終わったら次は見学です。チェックした方がいいポイントは、同行するスタッフにおまかせください。見学は送迎無料で対応いたします。

